

家具修理 & リフォーム

確かな技術で「買いたくない、直して使いたい」にお応えいたします！

家具の無料相談室 お気軽にお問い合わせ下さい

- 見積り無料
- ソファー張替え
- イス張替え
- 家具の塗り替え
- 家具の改造
- 家具の高さ詰め
- 家具の幅つめ
- 家具部品取替え
- 桐タンス再生

家具製造販売・修理・リフォーム 木曜定休

赤羽根家具 TEL 047-337-8640

難解な雨漏りを一発解決

雨漏り検査!

特殊検査液で漏水原因をピンポイント解明

修繕費の無駄はカット

壁、天井のしみをみつけたります、こー観下さい!!

Tel 03-5876-5801

信頼と実績の株式会社サーベイ 検査・修繕

不登校を経験した人たちのための高校です

面談試験だけです 卒業したいという意欲を見ます

橋 学院高等部

入学についてご相談の方はご連絡ください 電話:047-324-2889

〒272-0021 市川市八幡 3-3-2 J 403 グランドターミナルタワー本八幡 JR本八幡駅・京成八幡駅・都営本八幡駅 徒歩1分

こんにちは お困りごとは!!

- 草取り
- 植木の手入れ
- 屋内外の清掃
- 事務・パソコン入力等
- 毛筆の宛名書き などなど

公益社団法人 市川市シルバー人材センターへご相談ください

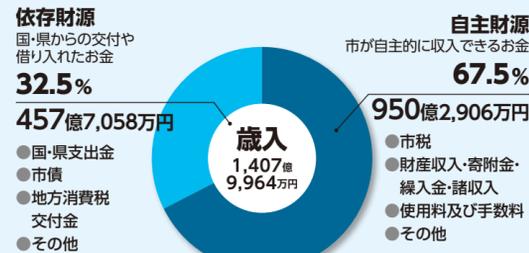
市川市平田 1-20-17 047-326-7000

平成28年度 決算報告

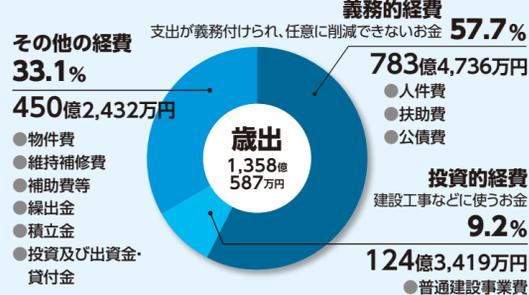
平成28年度一般会計・特別会計及び公営企業会計の決算が、市議会9月定例会で認定されました。みなさんが納めた税金などを、どのような事業に使ったのか、平成28年度決算の歳入歳出の内容や主な事業の決算額、また、健全化判断比率など、市の財政状況について概要をお知らせします。

☎712-8595 財政課

決算収支 (財源・性質別)



一般会計 歳入・歳出差引額 49億9,377万円



一般会計	
歳入(総額)	歳出(総額)
1,407億9,964万円	1,358億587万円
市税 814億5,893万円	民生費 591億2,392万円
国・県支出金 316億6,302万円	衛生費 170億2,268万円
地方消費税交付金など 89億286万円	総務費 168億5,871万円
市債 52億470万円	土木費 141億3,317万円
使用料及び手数料 47億2,254万円	教育費 121億5,209万円
財産収入・寄附金・繰入金・諸収入 46億178万円	公債費 81億3,625万円
その他 42億4,581万円	消防費 52億8,636万円
	その他 30億9,269万円

特別会計	
歳入(総額)	歳出(総額)
941億9,671万円	927億8,258万円
国民健康保険 499億6,150万円	国民健康保険 492億7,271万円
下水道事業 139億6,133万円	下水道事業 137億2,761万円
地方卸売市場事業 2億8,096万円	地方卸売市場事業 2億4,221万円
介護保険 256億3,782万円	介護保険 251億9,356万円
後期高齢者医療 43億5,510万円	後期高齢者医療 43億4,649万円

公営企業会計	
歳入(総額)	歳出(総額)
13億7,178万円	17億5,298万円
病院事業会計収益的収入 13億7,178万円	病院事業会計収益的支出 15億6,705万円
	病院事業会計資本的支出 1億8,593万円

経常収支比率と市債残高

経常収支比率

経常収支比率は、市税などの恒常的な収入が扶助費など義務的な経費に使われる割合を表し、数値が低いほど臨時的な支出や新規事業などに柔軟に対応できることを示しています。

平成28年度決算 **91.8%** (前年度比較 +1.4ポイント)

平成27年度決算 90.4%

平成26年度決算 94.9%

市債残高

道路や公園などのインフラ施設や、学校や公民館などの公共施設の建設などに係る経費を賄うために、国や金融機関などから借り入れたお金の残額です。

平成28年度決算 一般会計 **600億2,228万円** (前年度比較 ▲0.5%) (全会計 **964億6,167万円**) (前年度比較 ▲1.4%)

平成27年度決算 一般会計 602億9,381万円(全会計 978億5,543万円)

平成26年度決算 一般会計 619億6,082万円(全会計 984億4,969万円)

健全化判断比率

健全化判断比率とは、地方公共団体の財政状況を全国統一の指標で表したものです。数値が基準を超えた場合、法律により計画を定めて健全化に取り組むこととなります。本市においては、実質公債費比率が基準を大きく下回る0.0%である他、将来負担比率も、将来の実質的な負担がないことを示す結果となっています。その他の指標は全て黒字であり、赤字・資金不足はありません。財政状況は前年度に引き続き、健全段階に位置しています。

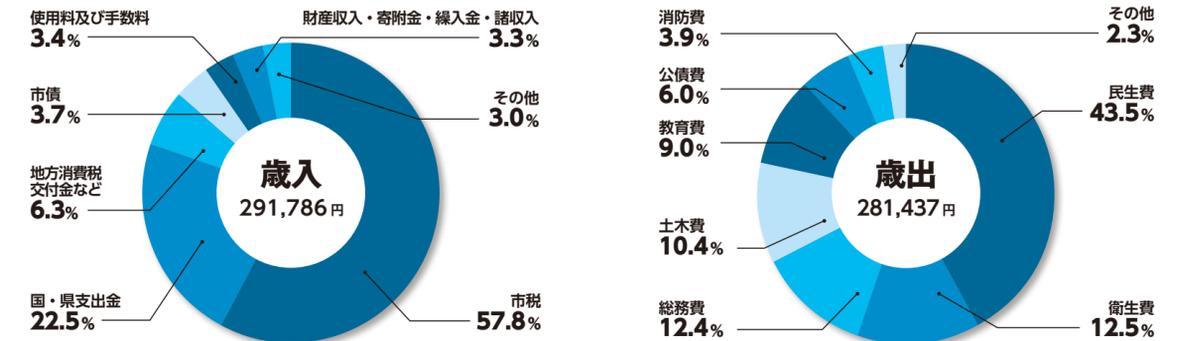
指標名	内容	28年度算定結果	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する割合	-	11.25%	20%
連結実質赤字比率	公営企業会計を含む、すべての会計を連結した実質赤字額の標準財政規模に対する割合	-	16.25%	30%
実質公債費比率(3カ年平均)	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する割合	0.0%	25%	35%
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債額の標準財政規模に対する割合	-	350%	-
資金不足比率	各公営企業における資金不足額の事業規模(事業収入)に対する割合	病院 - 下水道 - 市場 -	経営健全化基準 20%	

本市では、国の基準に基づく企業会計的手法により、平成28年度末の純資産などを示した財務書類4表を作成しています。財務書類4表は市公式Webサイトや市政情報センター等でご覧になれます。

一般会計のあらまし

市民1人当たりの歳入と歳出

市の人口 / 48万2,544人 (平成29年3月31日現在・住民基本台帳人口)



歳入	291,786円	歳出	281,437円
市税	みなさんが納めた税金 168,811円	民生費	高齢者、障害者、児童などの福祉の費用 122,526円
国・県支出金	市の事業に対し、国や県から交付されたお金 65,617円	衛生費	ごみ処理、がん検診、予防接種などの費用 35,277円
地方消費税交付金など	消費税の一部として県から交付されたお金など 18,450円	総務費	文化振興、防災対策、情報化推進などの費用 34,937円
市債	国や金融機関などから借り入れたお金 10,786円	土木費	道路、河川、公園などの費用 29,289円
使用料及び手数料	公立保育園の保育料、施設の使用料や住民票の写しの交付手数料など 9,787円	教育費	小・中学校、幼稚園、生涯学習振興などの費用 25,183円
財産収入・寄附金・繰入金・諸収入	市有地を売却して得たお金、寄附金、基金(貯金)を取り崩したお金など 9,536円	公債費	国や金融機関などから借り入れたお金の返済費用 16,861円
その他	前年度から繰り越したお金、私立保育園の保育料や施設の入所費用など、特定の利益を受ける方が負担したお金 8,799円	消防費	消防・救急活動の費用 10,955円
		その他	商業振興などの費用 6,409円

市民1人当たりの市債残高 **124,387円** (平成27年度対比 563円減少)

平成28年度の主な事業と決算額

高齢者支援サービスの充実

- 介護予防及び日常生活への支援 4億681万円
- 高齢者サポートセンターの運営 4億574万円

子ども・子育て支援

- 保育園などの運営 120億8,059万円
- 放課後保育クラブの運営 11億9,400万円
- 保育施設の整備 5億3,774万円

防災対策

- 下水道の整備(雨水) 43億9,419万円
- 排水ポンプの整備・改修 2億4,700万円
- 水位監視カメラの設置 361万円
- 地域型小規模土のうステーションの設置 78万円

都市基盤の整備

- 下水道の整備(汚水) 19億6,039万円
- 都市計画道路3-4-18号の整備 7億7,295万円
- 排水路上部のふたかけ歩道の改修 4,918万円

公共施設の整備

- 新庁舎の整備 24億5,542万円
- クリーンセンター建て替え計画 12億1,984万円
- 市民会館の建て替え 10億963万円
- 北市川運動公園の整備 9億919万円

地域経済の活性化

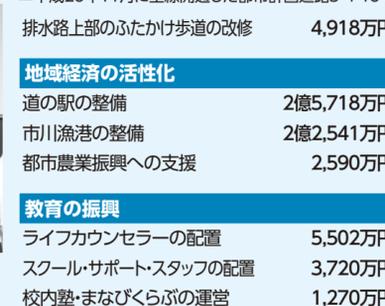
- 道の駅の整備 2億5,718万円
- 市川漁港の整備 2億2,541万円
- 都市農業振興への支援 2,590万円

教育の振興

- ライフカウンセラーの配置 5,502万円
- スクール・サポート・スタッフの配置 3,720万円
- 校内塾・まなびくらぶの運営 1,270万円



子育て世帯と親世帯同居への助成 2,600万円



子育て世帯と親世帯同居への助成 2,600万円



子育て世帯と親世帯同居への助成 2,600万円

▲「J:COM北市川スポーツパーク」が平成29年7月にオープン

その他

- ごみ収集の実施 22億4,238万円
- 予防接種の実施 13億1,298万円
- パスポートセンターの設置 1億6,381万円
- ボランティア活動のサポート 3,003万円